

2024年11月21日

## 「第16回 住田物流奨励賞」について

公益財団法人交通研究協会（理事長：住田 親治）では、交通に関する各分野における優れた研究に対する顕彰として、鉄道奨励賞、海事奨励賞、海事史奨励賞、海事技術奨励賞、造船奨励賞並びに、物流振興のための「住田物流奨励賞」を創設し、物流に関する著作、論文等を対象とした表彰を行っており、当社は本賞に関する運営事務を引き受けています。

厳正な審査の結果、下記のとおり、本年の受賞図書を決めましたのでお知らせします。また、その表彰式・懇談会を、2024年12月5日に開催します。

図 書 名	ご所属・氏名（敬称略）
<p>「日本企業の物流軽視が招く“モノが運べない”危機」 （<u>幻冬舎</u>メディアコンサルティング㈱ 2024年1月31日発行）</p> <p>合同会社サプライチェーン・ロジスティクス研究所代表 城西大学非常勤講師 久保田 精一<small>くぼた せいいち</small></p> <p>物流軽視の風潮を踏まえ、その原因を分かりやすく指摘している。企業内部の専門分化が進むことで起こってきた縦割り（サイロ化）の弊害を打破するため、経営層がサプライチェーンの全体最適にコミットする体制や物流専門人材の確立等の解決策を提起。今般法制化された CLO（物流統括責任者）が果たす役割についても言及するなど、ポイントを縛ってわかりやすく述べられている。</p>	

※下線部につきまして、記載内容が誤っており、下記の通り、訂正を行っております（2024年11月22日）  
誤）冬幻舎 → 正）幻冬舎